



入校案内
School Guide
2023



看護への道
あなたのやさしさが
人を支えています

専門実践教育訓練講座指定校

三友堂看護専門学校

1学年定員40名(男女) / 修業年限3年

心と心のコミュニケーション それが看護への道です



今、看護への道を目指し、開いたばかりの小さな芽。
 そんなあなた達がこれから学ぶのは、真の“看護の心”です。
 看護をすることは、患者さんと心からのコミュニケーションをとること、
 深い信頼関係を結ぶことです。大切なのは心と心のふれあい。
 人との結びつきがいのちを助け、生きる力の源となる。
 常に温かいまなざしを持ち、心と心で会話すること。
 看護の道はここから始まります。



校章

七宝紺青の地に白をあしらい金の粹どりをほどこす。中心に雪の結晶六花を置き雪国の看護文化を象徴する。それを囲んで紅花色に三友堂看護専門学校の頭文字を金字に彫り込む。三方に開く桜の花弁は、生命の尊重を基盤とする看護の知識・技術（アート）・情意の均衡ある伸展を希求する。また、これらを取り巻く二つの輪は地域社会と保健医療の円陣を意味し、それを連結する三つの灯は、信・望・愛を表わす。



三友堂看護専門学校
 学校長 仁科盛之

三友堂看護専門学校は、明治45年7月に看護婦講習所として開設し、以来数度の組織改革を経て昭和57年4月に現在の姿となりました。この長い歴史の中で、私どもは一貫した教育方針を掲げて教育にあたり、多くの卒業生たちを送り出して参りました。これからの社会現象のニーズに応じて看護師に求められる能力や役割も益々幅が拡大しております。しかし、いつの時代にも看護に必要とされる最も基本となるもの、それは信頼関係です。人間を愛し、誠意を持って接する態度こそ本来の看護の姿であるとともに、自らを成長させてくれるでしょう。みなさんが、社会人としての良識と専門的な知識、そして技術を、仲間とともに学び、習得するために、よりよい環境とカリキュラムを用意しています。

【 本学の歩み 】

明治19年 (1886)	三友舎を現在地座頭町3411番地に起こし医業を開始	昭和57年 4月 (1982)	財団法人三友堂病院高等看護学院事業開始
明治43年11月 (1910)	三友堂病院と組織を改正	昭和59年12月 (1984)	財団法人三友堂病院看護専門学校と改称
明治45年 7月 (1912)	看護婦講習所を設置し看護教育を開始	昭和60年 3月 (1985)	第一期生15名卒業
大正 9年10月 (1920)	山形県より看護婦講習所の指定を受く	平成 2年 4月 (1990)	教育課程改正により改正カリキュラムによる教育開始
昭和 8年 4月 (1933)	看護婦養成所と改称	平成 7年 4月 (1995)	米沢市中央7丁目5番3-1号に新校舎新築移転 学生定員を男女合わせて45名とする 推薦入学制実施 文部大臣認可により専門士の称号付与
昭和25年 1月 (1950)	財団法人三友堂病院と組織を改正	平成 9年 4月 (1997)	教育課程改正により改正カリキュラムによる教育開始 学生定員を男女合わせて40名とする
昭和29年 4月 (1954)	財団法人三友堂病院付属看護婦養成所と改称、校舎を北寺町西の町へ移転	平成13年 4月 (2001)	社会人入学制実施
昭和31年 4月 (1956)	財団法人三友堂病院付属看護学院と改称	平成14年 1月 (2002)	保健婦助産婦看護婦法改正により「看護婦」の名称が「看護師」と改正
昭和54年 4月 (1979)	高等看護学院設立準備を開始	平成25年 4月 (2013)	三友堂看護専門学校と校名変更
昭和54年12月 (1979)	県より移管された旧ろう学校寄宿舎を高等看護学院校舎として改築開始	平成27年 4月 (2015)	専門実践教育訓練講座指定校となる
昭和55年 4月 (1980)	財団法人三友堂病院付属看護学院の生徒募集中止	令和 4年 4月 (2022)	教育課程改正により改正カリキュラムによる教育開始
昭和55年 4月 (1980)	高等看護学院設立準備室を設置		
昭和55年 5月 (1980)	校舎改築完成し設立準備室を城北2-3-2に移転		
昭和56年12月 (1981)	厚生大臣より財団法人三友堂病院高等看護学院の許可を受く		

この3年間で目指すプロフェッショナルへの道

令和4年度より新カリキュラムが施行となりました



Step 1 基礎分野



[人間と生活・社会の理解][科学的思考の基盤]について学習する科目を設定しています。

看護師になるためには、幅広いものの見方や考え方を培い、人間理解の視野を広げるために健康で豊かな心を養うことが大切です。また、情報化社会へ対応できるように科学的に考えることや情報通信技術 (ICT) の基礎的能力も求められます。これらを受けて、『情報処理Ⅰ』『教育心理学』『統計学』を新設しました。従来の科目も継続して学習することで、専門基礎分野および専門分野の基盤に繋がると考えます。

基礎分野の学習では、人間に対する愛情と知識に対する好奇心を深め、感性を磨いていくことで、患者さんを尊重し、心の動きを受け止めた看護を学ぶ土台になることでしょう。



Step 2 専門基礎分野



[人体の構造と機能][疾病の成り立ちと回復の促進][健康支援と社会保障制度]について学習する科目を設定しています。

看護を学ぶ上で基礎となる分野です。[人体の構造と機能]では、身体の仕組みや機能を学ぶとともに、日常生活行動の視点から、それらを理解することで看護の根拠に繋がることを学習します。そのために『看護形態機能学』を新設しました。[疾病の成り立ちと回復の促進]では、身体の仕組みや機能が障害される原因・誘因、治療や処置・検査など、看護を提供するために必要とされる基礎的な知識を学びます。[健康支援と社会保障制度]では、人間を生活者としてとらえ、適切な支援を提供できるように保健医療福祉について学びます。



Step 3 専門分野



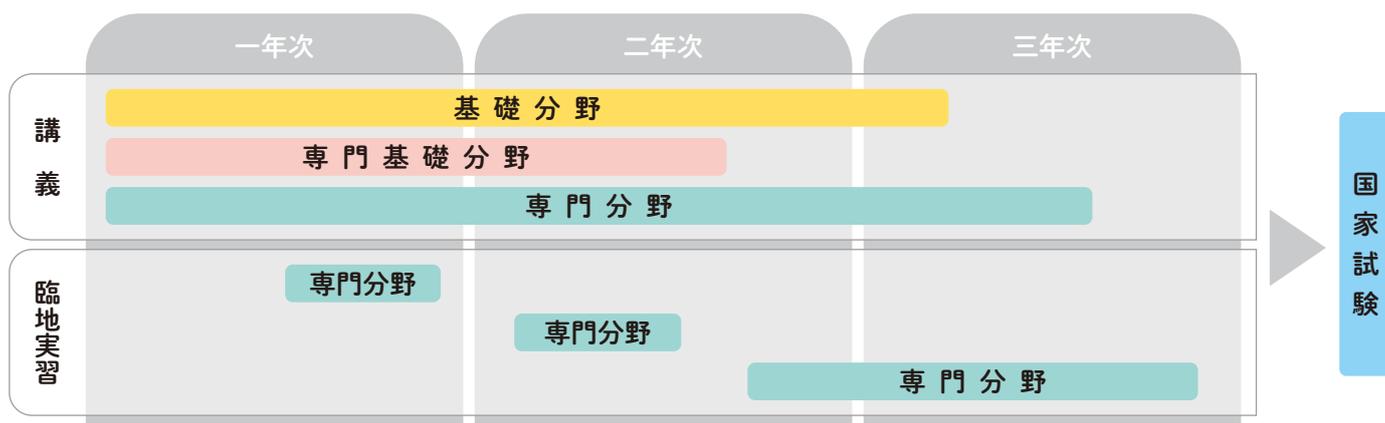
[基礎看護学][地域・在宅看護論][成人看護学][老年看護学][小児看護学][母性看護学][精神看護学][看護の統合と実践][臨地実習]について学習する科目を設定しています。

看護は年齢・性別・生活の場を問わず、あらゆる場面で必要とされます。具体的に看護を受ける対象の理解や技術を含めた看護の方法を学ぶのが専門分野です。すべての看護学に通じる看護の基礎となる基礎看護学、療養の場で看護を提供することを学ぶ地域・在宅看護論、発達段階から見た母性・小児・成人・老年の対象の理解と看護の方法を学ぶ成人看護学・老年看護学・母性看護学・小児看護学、精神看護の対象である人間の理解と看護の方法を学ぶ精神看護学、臨床看護実践能力を高めるための看護の統合と実践で成り立っています。

教室で学習したことを立体的に学ぶのが臨地実習です。実習の体験を通して適切な看護について深めると同時に、それぞれの分野で学習したことを統合する分野です。



【 学習の進度 】



【 教育方針 】

1. 教育理念

三友堂看護専門学校は、山形県南地域(置賜地域)唯一の看護学校として、地域住民の健康の支援者として活躍できる質の高い看護師を育成することを責務としている。

人間を愛し、誠意をもって接することのできる職業的適応性を身につけた豊かな人間を育成する。そして、科学的根拠に基づいた知識・技術を用い、人間の健康生活を支援することができる基礎的な看護実践能力を育成する。

また、社会の要請に対応して看護の役割を認識し、看護学の発展を通じて保健医療福祉の向上に共同して貢献できる能力を培う。

2. 教育目的

看護師になるための基礎的専門教育を行って、知識・技術・態度・価値を培うと同時に、有能な社会人としての人間的成熟をはかることを目的とするものである。

そして、人々の健康問題に関わって保健医療福祉のチームメンバーとして活動し、公共の福祉に貢献できる人材となるよう援助する。

3. 教育目標

- 1) 専門知識・技術・態度を習得して、職業的適応性を身につけた豊かな人間形成を養う。
- 2) 看護の対象である人間を、身体的・精神的・社会的に統合された存在としてとらえるとともに、生活者として理解できる能力を養う。
- 3) 対象に合わせた看護を提供するために、看護師としての人間関係を形成するコミュニケーション能力を養う。
- 4) 倫理に基づいた看護を実践できる基礎的能力を養う。
- 5) 科学的根拠に基づいた看護の実践に必要な臨床判断を行うための基礎的能力を養う。
- 6) 人々の健康の保持増進、疾病の予防、健康や障がいの状態に応じて看護を実践する基礎的能力を養う。
- 7) 人々が社会資源を活用できるように、保健・医療・福祉制度を理解し、多職種と連携・協働しながら看護を提供する基礎的能力を養う。
- 8) 専門職業人としての自覚と責任をもち、最新知識・技術を学び続ける主体的な学習姿勢を養う。

【 カリキュラム (令和4年度) 】

3年間の履修単位 109単位(3,105時間)

Step 1		基礎分野	
	科目	単位	時間
科学的思考の基盤	化学	1	30
	論理学	1	30
	英語	1	30
	情報処理I	1	15
	情報処理II	1	15
	統計学	1	15
人間生活・社会の理解	英会話	1	30
	心理学	1	30
	社会学	1	30
	教育心理学	1	15
	教育学	1	30
	人間関係論	1	30
	保健体育	2	45
	計	14	345

Step 2		専門基礎分野	
	科目	単位	時間
人体の機能と構造	解剖学	2	45
	生理学I	1	30
	生理学II	1	30
	看護形態機能学	1	15
	生化学	1	30
疾病の成り立ちと回復の促進	健康栄養学	1	15
	病理学	1	30
	病態生理学I(呼吸器、循環器)	1	30
	病態生理学II(消化器、内分泌・代謝)	1	30
	病態生理学III(血液、腎・泌尿器)	1	30
	病態生理学IV(脳神経、運動器)	1	30
	病態生理学V(感覚器、免疫アレルギー、感染症)	1	30
	病態生理学VI(外科疾患)	1	15
	微生物学	2	45
	薬理学	1	30
健康支援と社会保険制度	臨床薬理学	1	15
	保健医療論	1	15
	臨床栄養学	1	15
	社会福祉学I	1	15
	社会福祉学II	1	15
	公衆衛生学	1	15
	関係法規	1	15
計	24	540	

Step 3		専門分野	
	科目	単位	時間
基礎看護学	基礎看護学概論	1	30
	基礎看護学方法論I(技術概論、事故防止、感染防止)	1	30
	基礎看護学方法論II(コミュニケーション)	1	15
	基礎看護学方法論III(身体計測、バイタルサイン)	1	15
	基礎看護学方法論IV(環境、活動と休息)	1	30
	基礎看護学方法論V(食、排泄)	1	30
	基礎看護学方法論VI(清潔、衣)	1	30
	基礎看護学方法論VII(診察・検査、与薬)	2	45
	基礎看護学方法論VIII(治療・処置 救急救命)	1	30
	基礎看護学方法論IX(看護過程I)	1	15
	基礎看護学方法論IX(看護過程II)	1	15
	臨床看護(主要症状看護、フィジカルアセスメント)	1	30
	看護技術統合演習	1	15
	地域・在宅看護論	地域の暮らし	1
家族看護		1	15
地域・在宅看護概論		1	30
地域・在宅看護方法論I		2	45
地域・在宅看護方法論II		1	15
成人看護学概論		1	30
成人看護学方法論I		2	60
成人看護学方法論II		2	60
成人看護学方法論III		1	30
成人看護学方法論IV		1	15
老年看護学	老年看護学概論	1	30
	老年看護学方法論I	1	30
	老年看護学方法論II	1	30
	老年看護学方法論III	1	15
小児看護学	小児看護学概論	1	30
	小児看護学方法論I	1	30
	小児看護学方法論II	1	15
小児看護学	小児看護学方法論III	1	30
	母性看護学概論	1	30
	母性看護学方法論I	1	15
母性看護学	母性看護学方法論II	1	30
	母性看護学方法論III	1	30
	精神看護学	精神看護学概論	1
精神看護学方法論I		1	15
精神看護学方法論II		2	45
看護の統合と実践	看護管理	1	30
	看護研究	1	30
	災害看護と国際看護	1	15
	医療安全	1	30
	臨床看護の実践	1	30
	基礎看護学実習I	1	45
	基礎看護学実習II	1	45
	基礎看護学実習III	2	90
	暮らしの場で展開される看護実習	1	45
	地域の暮らしを支える看護実習	1	45
	高齢者生活援助実習	2	90
	慢性期の看護	2	90
	回復期の看護	2	90
	急性期の看護	2	90
緩和期の看護	1	45	
小児看護学実習	2	90	
母性看護学実習	2	90	
精神看護学実習	2	90	
総合実習	2	90	
計	71	2220	

授業時間

1時限目	9:00 ~ 10:30
2時限目	10:40 ~ 12:10
3時限目	13:10 ~ 14:40
4時限目	14:50 ~ 16:20

※土・日・祝日は休みです。
※行事等がある場合は代休があります。

【 看護師国家試験合格率（過去5年間） 】

年 度	令和3年度 111回	令和2年度 110回	令和元年度 109回	平成30年度 108回	平成29年度 107回
本校合格率	93.1% 新卒合格率 100%	92.3% 新卒合格率 94.6%	94.7%	100%	97.6% 新卒合格率 100%
全国平均	91.3%	90.4%	89.2%	89.3%	91.0%

※新卒合格率は新規卒業者のみの合格率です。本校合格率には既卒者も含まれています。

【 卒業生進路状況（過去5年間） 】

■ 県内

- 三友堂病院 ●三友堂リハビリテーションセンター ●米沢市立病院 ●独立行政法人米沢病院
- 公立置賜総合病院 ●特定医療法人舟山病院 ●公徳会佐藤病院 ●公立高島病院
- みゆき会病院 ●山形県病院事務局 ●山形大学医学部附属病院 ●東北中央病院
- 山形済生病院 ●山形徳洲会病院 ●篠田総合病院 ●至誠堂総合病院 ●小白川至誠堂病院
- 北村山公立病院 ●庄内余目病院 ●鶴岡協立病院 ●鶴岡市立荘内病院 ●本間病院
- 米沢弘和会 ●特別養護老人ホームそよ風の森

■ 県外

- 仙台厚生病院 ●仙台赤十字病院 ●長町病院 ●大崎市民病院 ●大原総合病院
- 福島赤十字病院 ●福島県立医科大学附属病院 ●雄勝中央病院 ●東京臨海病院
- 東京歯科大学市川総合病院 ●戸田中央総合病院 ●イムス三芳総合病院
- 新松戸中央総合病院 ●医療生協さいたま協同病院

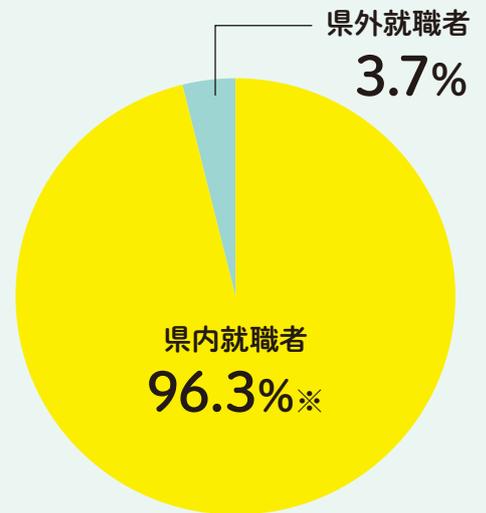
■ 進学

- 福島総合衛生学院(助産学科) ●宮城大学看護学部
- 飯田女子短期大学専攻科(助産学専攻)

【 卒業時取得資格 】

- 看護師国家試験受験資格
- 養護教諭養成課程受験資格
- 看護専門士
- 保健師・助産師学校受験資格
- 大学編入受験資格

【 就職および進学状況（令和3年度） 】



※うち置賜地区88.9%、村山地区7.4%

【 実習施設一覧 】

Point

置賜地区内で臨床実習可能

- 三友堂病院
- 三友堂リハビリテーションセンター
- 三友堂訪問看護ステーション
- 米沢市立病院
- 米沢市立病院訪問看護ステーションつむぎ

- 介護老人福祉施設 花の里
- 介護老人福祉施設 サンファミリア米沢
- 興道東部保育園
- 興道こども園どんぐり
- 興道南部保育園
- 興道プチハウス
- 塩井保育園
- 米沢中央保育園
- 米沢市健康課すこやかセンター

- 川西町健康子育て課
- 高島町健康長寿課 げんき館
- 公徳会佐藤病院
- 公徳会トータルヘルスクリニック
- 米沢市地域包括支援センター
- 米沢市社会福祉協議会 地域包括支援センター
- 成島園地域包括支援センター
- おいたまの郷 地域包括支援センター
- サンファミリア米沢 地域包括支援センター



【 学校行事カレンダー 】

4月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●入学式(1年) ●ガイダンス 	学生行事 <ul style="list-style-type: none"> ●新入生歓迎会
5月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●定期健康診断 	学生行事 <ul style="list-style-type: none"> ●学生自治会総会 ●県内看護学生・親睦会
6月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●研修旅行(3年) 	
7月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●夏期休暇 	
8月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●ケーススタディ発表 ●3学年合同研修会 	
9月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●基礎看護学実習Ⅱ(2年) ●戴帽式(2年) ●前期終了 	
10月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●学校祭(三看祭) ●防災訓練 	学生行事 <ul style="list-style-type: none"> ●体育祭・芋煮会 ●三看祭
11月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●基礎看護学実習Ⅰ(1年) 	
12月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●冬期休暇 	
1月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●専門分野Ⅱ・統合分野実習開始(2年) 	
2月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●国家試験壮行会(3年) ●国家試験 	
3月	学校行事 <ul style="list-style-type: none"> ●卒業式(3年) ●学年末休暇 ●後期終了 	学生行事 <ul style="list-style-type: none"> ●卒業生を送る会

学生の一日

【1年Aさん】 米沢市内で一人暮らし 自転車通勤



一人暮らしなので家事を自分でしています。朝はお弁当を作るので大忙しです。休みの日は平日の溜まった疲れをとるために音楽を聴いたり、友達と遊んでリフレッシュしています。

6:30	起床、朝食	13:10	3コマ目 基礎看護学方法論Ⅰ (バイタルサイン)演習
8:20	自宅を自転車で出発	14:50	4コマ目 保健体育 講義
8:40	学校に到着	16:20	講義終了 掃除 図書室で課題学習
9:00	1コマ目 健康栄養学 講義	18:30	帰宅、夕食
10:40	2コマ目 心理学 講義	21:30	講義の復習、 明日の準備
12:10	昼休み	23:00	就寝

【2年Bくん】 山形市から電車で通学 通学の時間を利用して 暗記の勉強をしています



2年生になり、より臨床に近い学習になってきました。臨地実習が始まる冬前には、米沢市内にアパートを借りる予定です。

5:45	起床、朝食	12:10	昼休み
6:45	自宅を自転車で出発 7:11発 山形駅～ 7:57着 米沢駅 市内循環バスを利用し学校へ	13:10	3、4コマ目 基礎看護学方法論Ⅶ (静脈血採血法)演習
8:30	学校に到着	16:20	演習終了 掃除
9:00	1コマ目 小児看護学方法論Ⅱ (検査・処置を受ける 子どもの看護) 講義&演習	16:50	実習室にて実技練習
10:40	2コマ目 母性看護学方法論Ⅰ (妊娠の定義)講義	19:00	帰宅、夕食
		21:00	課題学習、明日の準備
		23:00	就寝

【3年Cさん】 高島町から車で通学 (保育園児が一人いるお母さん) 子どもを保育園に預けてから、 車で学校へ向かいます



実習もあり忙しい毎日ですが、家族に協力してもらいながら、子育てと勉強を両立しています。

5:30	起床、家事、 子どもの準備	18:00	下校～子どものお迎え
7:00	朝食	18:40	帰宅、夕食準備
7:40	自宅を車で出発～ 保育園へ	19:30	夕食
8:30	臨地実習	21:00	子どもを寝かしつけた後、 課題学習・国試対策
16:00	実習終了	23:00	就寝
16:30	学校へ戻り記録作成		





看護学校を卒業して、 現在看護師として活躍されている先輩達の体験談です。

Voice

voice 1

第38期生
令和3年度卒業

須貝 麻美



私は以前、介護職として働いていました。日々利用者様と関わるなかで、より良いケアができるよう医療の知識と技術を身に付けたいと考え看護の道を志しました。

入学当初は、子育てと勉強の両立、年齢の違いなど不安でいっぱいでしたが、家族の理解と協力を得られ、同じ社会人経験者や子育てをしながら入学した仲間がいたため、不安は徐々になくなっていました。座学だけでなく、実習や実技演習では辛い日もありましたが、同じ目標を持った仲間が「私達なら大丈夫」とその度に励まし共に乗り越えてきました。そして、先生方は心身ともにフォローし支えてくれました。

私は三友堂病院の特待生制度を利用し、また専門実践教育訓練講座指定校であるため経済的な負担を軽減し、学業に専念することができました。社会人入学を考える際、経済的な心配も不安の一因となりましたが、制度を利用し同じ志を持つ仲間と出会えたこの学校で看護師という夢を叶えることができました。

voice 2

第37期生
令和2年度卒業

金田 輝



3年間の学生生活を振り返ると、多くのことを学び、経験することができました。講義では外部の講師の方々より、専門的かつ臨床で求められる知識や技術を学び、また体験することが出来ました。

臨床実習では講義で学んだ知識をより一層深めることができ、さらに各領域の特色や看護の実際を経験することができました。しかしながら、看護の難しさや患者様との関わり方で悩んだり、男性であるため苦勞する場面もありました。その度に同じ実習班の仲間や先生方に助けてもらい、乗り越えてきました。また、自分が考える看護を実施できるように、遅い時間まで先生方が残ってください熱心に指導して頂いたこともありました。

女性が多い環境で過ごしていけるか不安な方もいると思います。私も入学当初はそのように考えていましたが、楽しいことや大変なことを仲間や先生方と経験し、不安は無くなり自分を成長させてくれました。

入学を考えられている皆さん。看護学校での経験は糧となり自分を成長させてくれるはずです。同じ目標を持った仲間と目標実現のため支えて下さる先生方と共に3年間を過ごし、自分の目指す看護師像を是非見つけてほしいです。

voice 3

第36期生
令和元年度卒業

金子 舞穂



私は母の病気がきっかけで看護師を志しました。入学当初はこの道で合っているのか、自分が本当に看護師になることができるのかなどと不安を抱えていました。しかし、三友堂看護専門学校でたくさんの人と出会い学んでいく中で、自分自身の成長を実感できる場面があり、いつしか不安が希望に変わっていました。

私は看護学生として過ごす中で、素敵な出会いに恵まれていると感じる瞬間が何度もありました。同じ目標を持つ心の優しい仲間達、熱心にご指導して下さる先生方、実習施設の方々、私たちが快く受け入れて下さる患者様とご家族、たくさんの人と関わらせていただく中で、より多くの学びを得ることができ充実した3年間を送ることができました。

時に苦しく、辛く、悩んだり落ち込んだりすることもありますが、今思い返すとすべては自分自身の学びの場であり、成長に繋がると共に強みに変えていけるものであったと実感しています。また、そんなときにいつも側で支えてくれる家族の存在も大きいと感じることができました。

看護学生として過ごす時間は一人の人間として大きく成長することができる素晴らしい時間です。みなさんもその時間を三友堂看護専門学校で過ごしてみませんか？

voice 4

第35期生
平成30年度卒業

芦野 美里



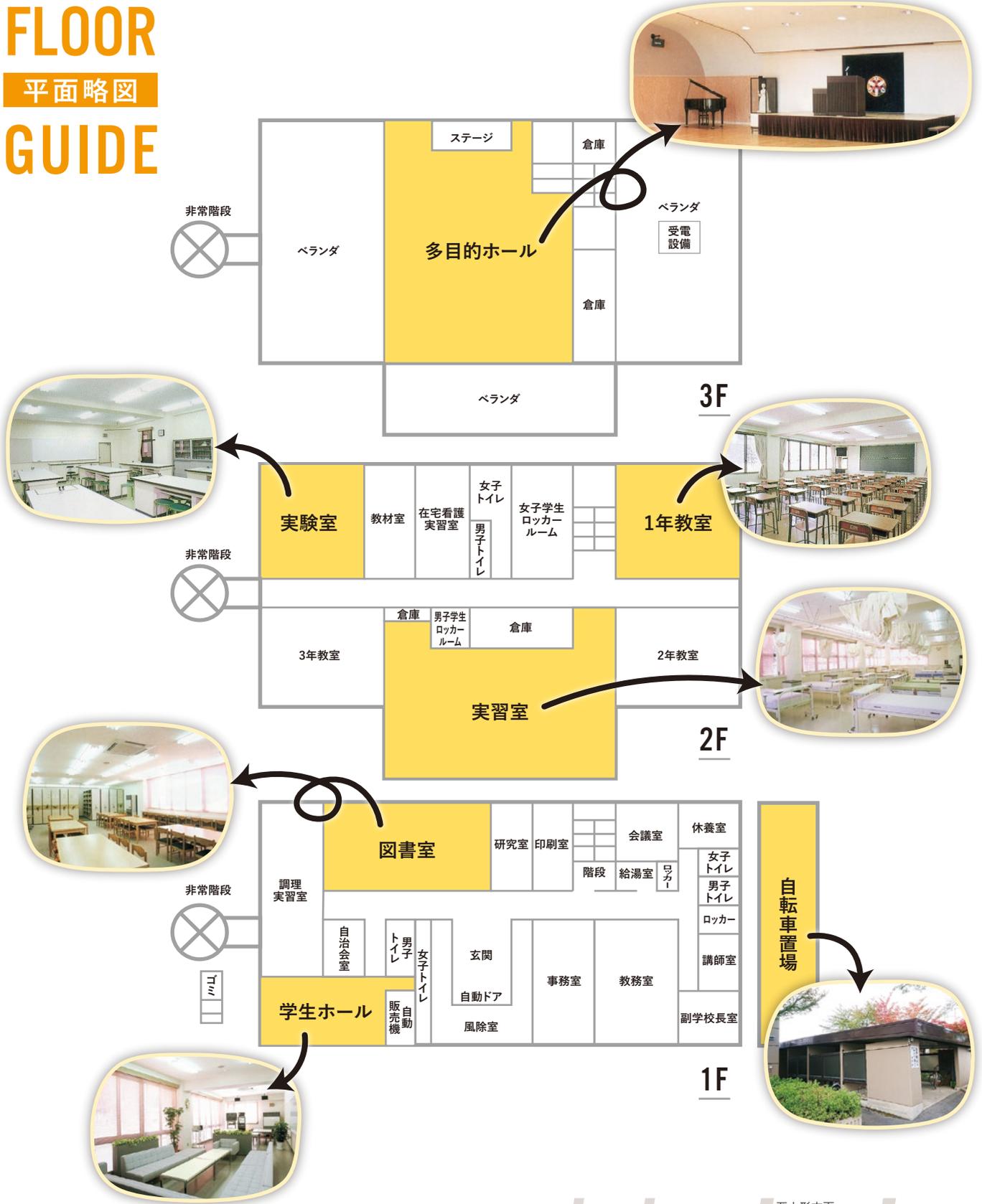
3年間の学生生活の中で、辛いこと、楽しいこと様々な経験がありました。特に臨床実習では看護の難しさに触れ、挫けそうになったこともありましたが、そんな時でも同じ目標に向かって共に頑張る仲間や、親身になりご指導して下さった先生方の存在がとても大きな力になりました。臨床実習は緊張しますが、卒業生の先輩や講義を担当して下さった方々も多くいらして丁寧に指導して下さることも魅力の一つです。また様々な病棟での実習を通して幅広い知識や技術を習得し、看護の奥深さや多様性を学び、看護とは何かを深く考えることができました。

学校生活では、少人数のクラスの中に、現役生はもちろん、社会人経験のある人、子育てしながら通う人など様々な背景をもったクラスメイトがいて、色々な刺激を受けました。

看護学校での3年間は、大変なこともたくさんありますが、一つ一つ乗り越え、成長していく自分を実感できるはずですよ。みなさんも同じ志を持つ仲間と共に、この学校で楽しい学校生活を送りましょう。



FLOOR 平面略図 GUIDE



三友堂看護専門学校

〒992-0045 山形県米沢市中央7丁目5番3-1号
TEL 0238-23-6470 FAX 0238-23-6473

